

あおい開惺高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	教科書	副教材
総合的な探究の時間 1	1		
評価方法	研究成果物(計2), 面接指導(年2回)での評価		

指導目標

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、課題を発見し解決していくための資質・能力を育成する。

人・社会・自然と関わりの中で、学びや探究における充実感や困難を実感し、将来に生かす意欲的な態度を養う。

〔評価の観点〕

【主体性】

自分自身で課題を設定・考察し、その課題の解決に向けての方策を、主体的に追究しようとしている。

【知識・技能】

諸課題の解決に向けて、知識を身に付けるとともに、様々な手段を用いて、探究に必要な諸情報を適切かつ効果的に収集できる手法を身に付けている。

【思考・判断力・表現力】

探究活動を通して、身の回りや自然に対する諸課題を多様な視点から分析し、その原因や解決への取り組みを導き出し、導き出した結論を根拠に、表現することができる。

添削課題	単元名	指導項目・概要	面接指導実施計画(スクーリング内容)
第1回 提出期限 5月29日	探究学習とは	総合的な探究とは何か ・課題を自ら考え設定する ・適切な情報収集を行う ・整理・分析方法について理解する ・設定した課題の整理・分析結果をまとめる	個別面接指導 2月26日まで ・探究の手順 ・自分で問題意識を持ち、課題を設定する方法について ・正しい情報収集の行い方 ・課題に適した整理・分析方法とは ・設定した課題に適したまとめ方 ●信頼できる情報の収集方法と、整理・分析方法について(集団授業)
第2回 提出期限 10月30日	探究の実践	自然体験活動 ・両河内地域について調べ、地域や自然の諸課題を理解する。 ・自然体験活動について自分自身の興味関心のある課題を設定し、追究する。 ・設定した課題を多様な視点から整理・分析する ・整理・分析結果をまとめる	・自分自身の興味関心について理解する ・地域や自然の諸課題の情報収集を行う ・課題の設定と追究方法について ・多様な視点から行う整理・分析 ・整理・分析した結果をわかりやすくまとめる ●テーマの設定方法と相手に伝わるまとめ方について(集団授業)

あおい開惺高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	教科書	副教材
総合的な探究の時間 2	1	—	—
評価方法	研究成果物 (計 2), 面接指導(年 2 回)での評価		

指導目標

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を養う。

人・社会・自然と関わりながら、現代社会の諸課題に対する関心を高め、自らが社会の一員として課題解決に取り組む態度と力を養う。

〔評価の観点〕

【主体性】自分自身で課題を設定・考察し、その課題の解決に向けての方策を、主体的に追究しようとしている。

【知識・技能】 諸課題の解決に向けて、知識を身につけるとともに、様々な手段を用いて、探究に必要な諸情報を適切かつ効果的に収集できる技能を身につけている。

【思考・判断力・表現力】 探究活動を通して、実社会や実生活と自己の関わりについて諸課題を多様な視点から分析し、その原因や解決への取り組みを導き出し、導き出した結論を表現することができる。

添削課題	単元名	指導項目・概要	面接指導実施計画 (スクーリング内容)
第 1 回 提出期限 6 月 30 日	探究の基礎	人と野生動物の共存 ・野生動物被害の現状 ・問題の背景及び必要な対策について情報収集 ・情報収集の結果を基に、整理・分析 ・野生動物と出会ったときの対処方法についてまとめる	個別面接指導 2月26日まで ・人と野生動物の共存の現状について理解する ・問題の背景及び必要な対策について適切に情報収集を行う ・設定した課題に応じた整理・分析方法について理解する ・クマに出会った際の対処方法について、相手にわかりやすくまとめる ●クマ被害について多角的に考える(集団授業)
第 2 回 提出期限 11 月 30 日	探究の実践	環境問題について ・環境問題について自分自身の興味関心のある課題を設定 ・問題の背景及び現状について情報収集 ・情報収集の結果を基に、多様な視点から整理・分析 ・整理・分析した結果をまとめる	・環境問題に関する自らの興味関心を明らかにする ・環境問題の背景及び現状について適切に情報収集を行う ・設定した課題に応じて多様な視点から整理・分析を行う ・整理・分析した結果をわかりやすくまとめる ●環境問題について考える (集団授業)

あおい開惺高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	教科書	副教材
総合的な探究の時間 3	1	—	—
評価方法	研究成果物（計2）、面接指導（年2回）での評価		

指導目標

- ・探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、課題を発見し解決していくための資質・能力を養う。
- ・人・社会・自然と関わりを通して、現代社会の諸課題に対する関心を持ち、自らが社会の一員として課題解決に取り組む力を養い、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

〔評価の観点〕

【主体性】

- ・自分自身で課題を設定・考察し、その課題の解決に向けた方策を追究する態度が身についている。
- ・新たな課題を創造し、よりよい社会を主体的に実現しようとすることができる。

【知識・技能】

- ・探究の過程を通して、諸課題の発見と解決に必要な知識が身についている。
- ・様々な手段を用いて、探究に必要な情報を適切かつ効果的に収集できる技能が身についている。

【思考・判断力・表現力】

- ・探究活動を通して、日本文化や実生活と自己の関わりに着目し、諸課題を多様な視点から分析して、その原因や解決への取り組みを導き出し、その結論を根拠に総括・表現することができる。

添削課題	単元名	指導項目・概要	面接指導実施計画（スクーリング内容）
第1回 提出期限 7月31日	探究の基礎	日本茶文化と地域産業 <ul style="list-style-type: none"> ・お茶への関心興味について整理する ・お茶の入れ方や飲み方について情報収集を行う ・両河内茶の特徴や生産地の情報を収集する ・収集した情報を整理・分析し、まとめる 	個別面接指導 2月26日まで <ul style="list-style-type: none"> ・地域産業である静岡茶について理解する ・お茶の入れ方・飲み方について情報収集を行う ・両河内茶の特徴について、地域の特性を踏まえながら、適切に情報収集を行う ・収集した情報に応じて整理・分析を行う ・整理分析したものをまとめる <p>●両河内茶について（集団授業）</p>
第2回 提出期限 12月25日	探究の実践	自ら課題設定し探究する <ul style="list-style-type: none"> ・自らの興味関心に基づき課題を設定する ・設定した課題について詳細に情報収集を行う ・収集した情報をもとに、多様な視点から整理・分析する ・整理・分析した結果をまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの興味関心を明らかにする ・設定した課題について、適切に情報を収集する ・設定した課題に応じて多様な視点から整理・分析を行う ・整理・分析した結果を表現や構成を工夫してまとめる <p>●探究の実践方法（集団授業）</p>